

## カリキュラム

(A) バックオフィス	<b>ビッグデータ活用</b>
新技術活用	

コースのねらい	ビッグデータの活用にあたって必要な情報を選定する方法を理解し、ビジネス展開できる知識を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義 内容	1	データの収集 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビッグデータとは何か？ 様々な種類のデータとその特徴</li> <li>・必要情報の管理と収集 インターネット上の情報を自動的に収集する 業務の自動化で効率的にデータを活用、整理する 重要な企業内の情報を効率よく整理する</li> <li>・インターネット上で公開されている情報の活用 どのようなデータが公開されているか どのようにデータを活用するか データの活用例</li> <li>・演習 自社が保有する情報の洗い出し</li> </ul>	3.0
	2	ビッグデータの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的なデータ収集やデータ分析方法 データ収集を行う プログラムやツール利用してデータ収集、データ分析を行う</li> <li>・演習 ビッグデータ活用の企画作成</li> </ul>	3.0
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
ビッグデータの基本を学習します。演習を通して自社が所有するデータの洗い出しを行い、ビッグデータ活用の企画を作成します。自由に利用できるパブリックデータの活用についても学習します。

講師から一言
自社が保有するデータを洗い出し、ビッグデータを活用する方法を学習します。ビッグデータ活用に興味がある方であればどなたでも参加できます。